**組織運営等に関する基本計画 ：2020年度～2024年度（5年間）**

**<**この5年計画は、毎年度末に見直して次5年間の計画を新規作成するものとする。> 　　　 **2020年4月見直し、作成分**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務分野 | 中長期目標 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2020年度の成果・評価 |
| 普及 | 1.登録会員数を5年間で50%増とする。（現状250名→5年後375名）2.体験教室などの　普及講習会の充実3.インドアカーペットや他競技施設を利用しての普及活動の推進 | 2021年度登録会員数275名。1-1)既存クラブ会員数10%増1-2)新規登録　　1クラブ | 2022年度登録会員数300名。1-1)既存クラブ会員数10%増1-2)新規登録　　1クラブ | 2023年度登録会員数325名。1-1)既存クラブ会員数10%増1-2)新規登録　　1クラブ | 2024年度登録会員数350名。1-1)既存クラブ会員数10%増1-2)新規登録　　1クラブ | 2025年度登録会員数375名。1-1)既存クラブ会員数10%増1-2)新規登録　　1クラブ |  |
| 競技力向上 | 1.国際選手権大会で　の3位内入賞必達2.出場選手強化プログラムの確立 | 出場選手強化プログラムの見直しと強化 | 1)世界選手権大　会(ｺﾞｰﾙﾄﾞｺｰｽﾄ)で6位以内　(決勝T進出)達成2)世界障がい者　選手権大会(ｸﾗｲｽﾄﾁｬｰﾁ)で　6位以内達成 | アジア競技大会、アジアパラ大会（中国杭州）で3位以内(メダル獲得)達成 | アジア・パシフィック大会（中国新郷）で3位以内(メダル獲得)達成 | 世界選手権大会（香港）で3位以内(メダル獲得)達成 |  |
| マーケテイング | スポンサー募集1.日本選手権大会優勝者賞金用2.国際選手権大会　出場者旅費補助用 | スポンサー募集活動展開 | スポンサー募集活動展開 | スポンサー募集活動展開 | スポンサー募集活動展開 | スポンサー募集活動展開 |  |
| ガバナンス強化 | 1.ガバナンスコードチェックリスト100%達成2.JOCへ準加盟団体として加盟 | ガバナンスコード第1回審査(今後の方針整理) | 1. ガバナンスコード自己審査公開2.JOCへ準加盟団体として加盟の準備 | 1. ガバナンスコード自己審査公開2.JOCへ準加盟団体として加盟 | ガバナンスコード自己審査100%達成 | ガバナンスコード第2回審査 |  |
| 人材の採用 | 1,若手、女性、外部人材の登用2.理事の在任継続年数上限10年の規定化（定款改訂） |  | 1-1)外部理事2名登用1-2)女性理事2名登用1-3)理事の過半数を60才代以下とする |  | 1-1)外部理事2名登用1-2)女性理事2名登用1-3)理事の過半数を60才代以下とする2.理事の在任継続年数上限10年の規定化（定款改訂） |  |  |
| 財務の健全化 | 1.事業規模拡大のために収入財源拡大2.役職員（少なくとも、理事長および事務局長）の報酬支給の実現をするべく収入財源拡大 | 1-1)会員数前年比10%増による会費収入増1-2)団体賛助会費を前年より　5万円増2.寄付金、助成金等で24万円/年の収入増の確保 | 1-1)会員数前年比10%増による会費収入増1-2)団体賛助会費を前年より　5万円増2.寄付金、助成金等で24万円/年以上の収入増の確保 | 1-1)会員数前年比10%増による会費収入増1-2)団体賛助会費を前年より　5万円増2.寄付金、助成金等で24万円/年以上の収入増の確保 | 1-1)会員数前年比10%増による会費収入増1-2)団体賛助会費を前年より　5万円増2.寄付金、助成金等で24万円/年以上の収入増の確保 | 1-1)会員数前年比10%増による会費収入増1-2)団体賛助会費を前年より　5万円増2.寄付金、助成金等で24万円/年以上の収入増の確保 |  |